ふくしあ市民二一ズ調査(報告)



- 聞き取り調査の概要 -

【調査の趣旨】

掛川市では、「健康医療日本一のまちづくり」を目指して、医療・保健・福祉・介護の総合的な支援を行う地域拠点施設である地域健康医療支援センター「ふくしあ」を市内5カ所に設置して、地域包括ケアを推進しています。

今回の調査では、国が掲げる「地域包括ケアシステムの構築」に向けて、地域住民の実態把握のため、市民の健康状態や在宅医療・看取りへの希望、ふくしあへ期待する点など市民のニーズを把握し、今後の施策やふくしあ活動に活かすために実施しました。

【方法】

- 1. 調査対象 概ね40歳以上の市民
- 2. 実施時期 平成26年7月1日~9月30日(3ヶ月間)
- 3. 調査方法 ふくしあの関係団体(行政、地域包括支援センター、社会福祉協議会、訪問看護ステーション)等による聞き取り調査

【回答状況】

回答者数 563人

- 聞き取り調査の結果 -

【回答者の属性】

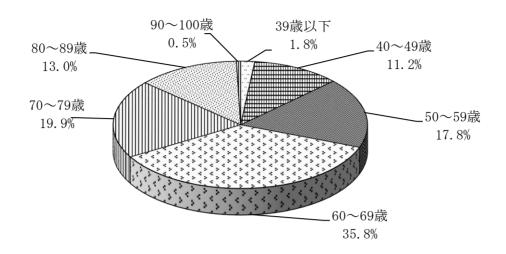
問1 居住地(ふくしあ圏域別)

		東部	西部	南部大東	南部大須賀	中部準備室	合 計
ふくしあ	行 政	51	120	30	25	23	249
	地域包括支援センター	20	20	20	9	20	89
	社会福祉協議会	30	30	30	32	-	122
	訪問看護ステーション	20	20	20	20	1	80
その他		5	1	0	0	17	23
合 計		126	191	100	86	60	563
割合		22.4%	33.9%	17.8%	15.3%	10.6%	100.0%

(その他:ふくしあ以外の訪問看護ステーション)

・回答者の居住地別では、「東部」が22.4%、「西部」が33.9%、「南部大東」が17.8%、「南部大須賀」が 15.3%、「中部準備室」が10.6%だった。

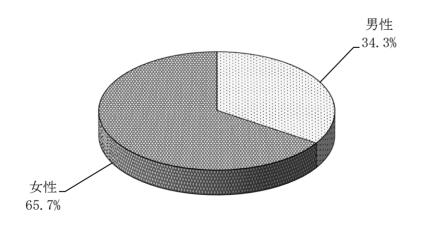
問2 あなたの年齢を教えてください。



回答数 563

・回答者の年齢については、「60~69歳」が35.8%と最も多く、次に「70~79歳」が19.9%、「50~59歳」が17.8%の順だった。

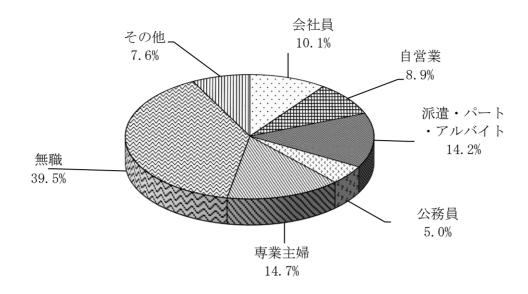
問3 あなたの性別を教えてください。



回答数 563

・回答者の性別は、「女性」が6割以上を占め、男性は3割程度だった。

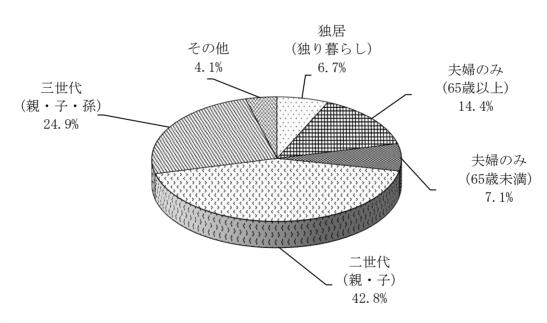
問4 あなたの職業を教えてください。



回答数 563

・回答者の職業は、「無職」が約4割で最も多く、次いで「専業主婦」、「派遣・パート・アルバイト」、 「会社員」の順だった。

問5 家族(同居)構成を教えてください。

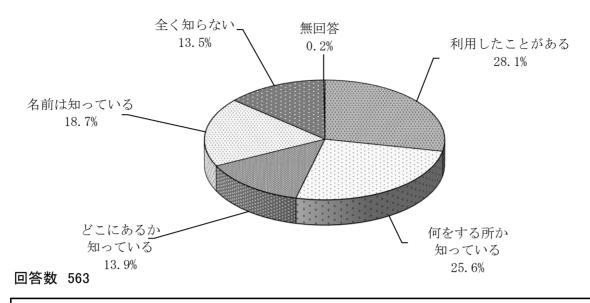


回答数 563

・回答者の家族構成は、「二世代(親・子)」が42.8%で最も多く、次いで「三世代(親・子・孫)」が24.9%、「夫婦のみ(65歳以上)」が14.4%の順で、「独居」は6.7%だった。

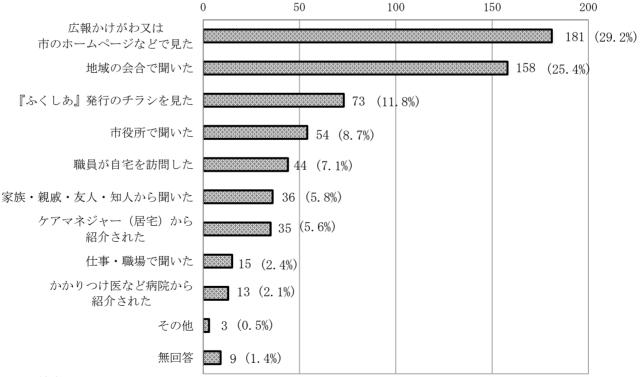
I ふくしあの利用状況について

問1 あなたは「ふくしあ」をご存じですか?



・ふくしあの認知度については、「利用したことがある」が28.1%で最も多く、「何をする所か知っている」を合わせると5割以上を占めていた。一方で、「全く知らない」は1割程度だった。

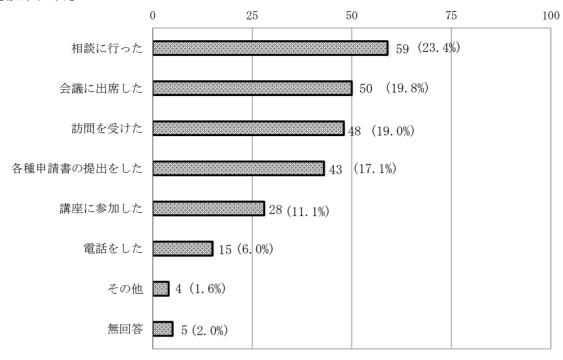
問2 問1で「利用したことがある」、「何をする所か知っている」、「どこにあるか知っている」、 「名前は知っている」とお答えの方、何で「ふくしあ」を知りましたか?[複数回答]



回答数 621

・ふくしあについては、「広報かけがわ又は市のホームページなどで見た」が29.2%で最も多く、次いで、「地域の会合で聞いた」、「『ふくしあ』発行のチラシを見た」、「市役所で聞いた」が続いていた。

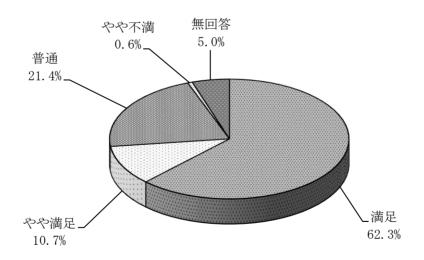
問3 問1で「利用したことがある」とお答えの方、「ふくしあ」を利用した内容を教えてください。 [複数回答]



回答数 252

・ふくしあの利用については、「相談に行った」が23.4%で最も多く、次いで「会議に出席した」、 「訪問を受けた」、「各種申請書の提出をした」の順だった。

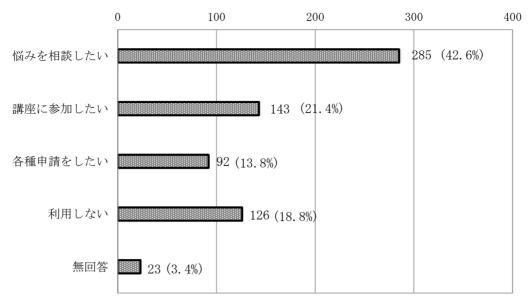
問4 問1で「利用したことがある」とお答えの方、「ふくしあ」を利用した感想をお聞かせください。



回答数 159

・ふくしあを利用した感想は、「満足」が62.3%と最も多く、「やや満足」を合わせると7割以上を占めていた。

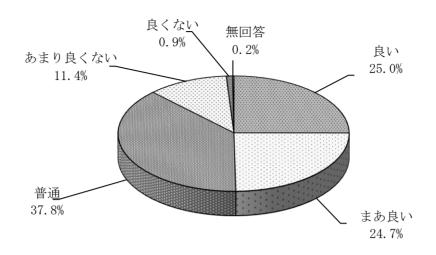
問5 今後「ふくしあ」をどのような内容で利用したいと思いますか?[複数回答]



- ・今後のふくしあの利用については、「悩みを相談したい」が42.6%と最も多く、次いで、「講座に参加したい」や「各種申請をしたい」の順だった。
- ・一方で、「利用しない」が18.8%だった。

Ⅱ 健康意識について

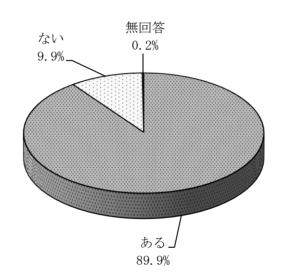
問1 あなたの現在の健康状態を教えてください。



回答数 563

・健康状態については、「普通」が37.8%と最も多く、「良い」と「まあ良い」を合わせると約8割だった。 ・一方で、「あまり良くない」と「良くない」という方が、約1割程度だった。

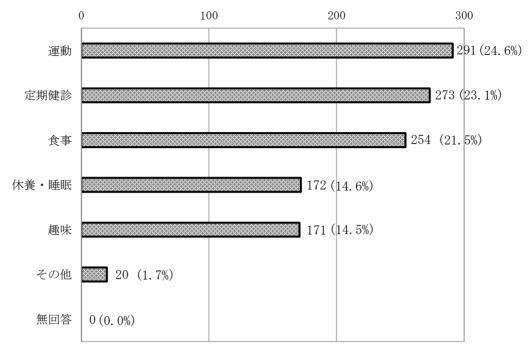
問2 健康を維持するために心がけていることはありますか?



回答数 563

・健康を維持するために心がけていることは、「ある」方が約9割で、「ない」が約1割であった。

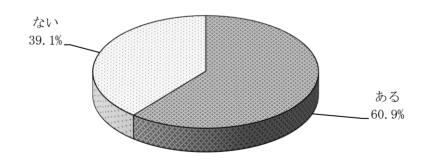
問3 問2で「ある」とお答えの方、その内容をお答えください。[複数回答]



回答数 1181

・健康を維持するために心がけていることは、「運動」が24.6%、「定期健診」が23.1%、「食事」が21.5%と多く、次いで、「休養・睡眠」、「趣味」の順だった。その他は、家族や友人とのおしゃべりや交流などであった。

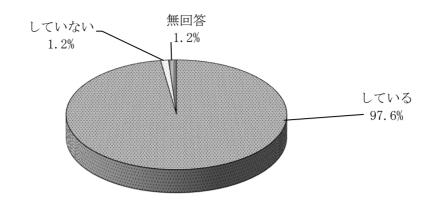
問4 あなたは治療中の病気がありますか?



回答数 563

・治療中の病気は、「ある」が約6割を占め、一方で「ない」は約4割だった。

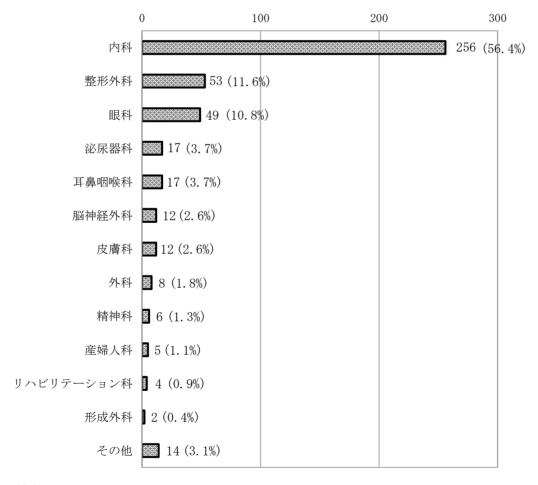
問5 問4で「ある」とお答えの方、定期的に受診をしていますか?



回答数 343

- ・治療中の病気がある方で、定期的な受診を「している」が97.6%と大半を占めていた。
- ・一方で、定期的な受診について「していない」は、1.2%であった。

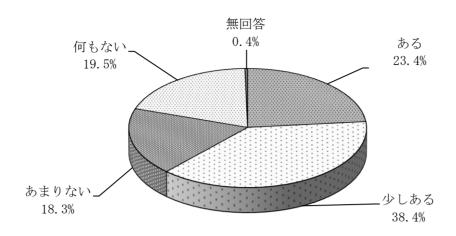
問6 定期的に受診している診療科を教えてください。「複数回答」



回答数 455

・定期的な受診の診療科については、「内科」が56.4%と最も多く、次いで、「整形外科」、「眼科」などが続いていた。

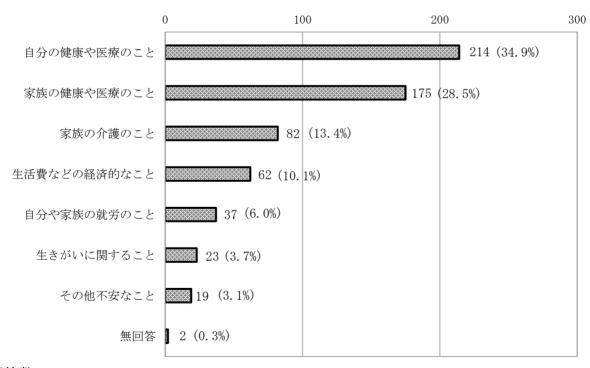
問7 今あなたが不安に思っていることはありますか?



回答数 563

・今、不安に思っていることについては「ある」と「少しある」を合わせると約6割以上を占めていた。・一方で、「何もない」と「あまりない」が、3割以上であった。

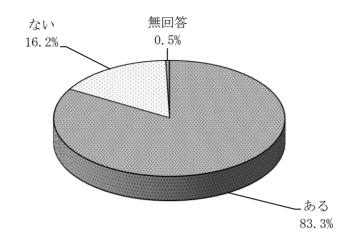
問8 問7で「ある」または「少しある」とお答えの方、その不安の内容についてお答えください。 「複数回答]



回答数 614

・不安の内容は、「自分の健康や医療のこと」が34.9%、「家族の健康や医療のこと」が28.5%の順で多く、次いで、「家族の介護のこと」、「生活費などの経済的なこと」、「自分や家族の就労のこと」が続いていた。

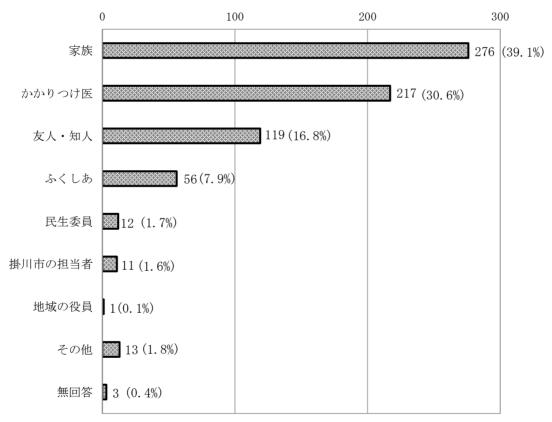
問9 あなたの健康状態や不安に思っていることについて相談するところはありますか?



回答数 563

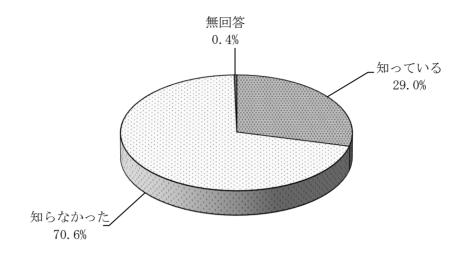
・健康状態や不安に思っていることの相談場所は、「ある」と回答した方が8割以上を占めていた。

問10 問9で「ある」とお答えの方、相談するところ(人)をお答えください。 [複数回答]



- ・不安の相談相手や場所は、「家族」が約4割と多く、次に「かかりつけ医」が約3割であった。
- ・次いで、「友人・知人」、「ふくしあ」と続いていた。

問11 「ふくしあ」では、あなたの健康や不安なことを相談できる「ふくしあ保健室」、「ふくしあ出張健康相談」を定期的に実施していますが、このことをご存じですか?

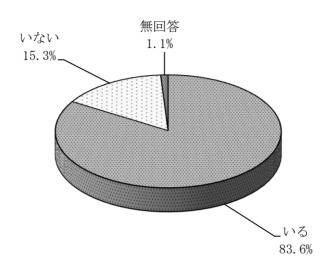


回答数 563

・ふくしあの健康相談事業については、「知っている」が約3割で、「知らなかった」と回答した人が約7割だった。

Ⅲ 在宅医療と看取りへの意識

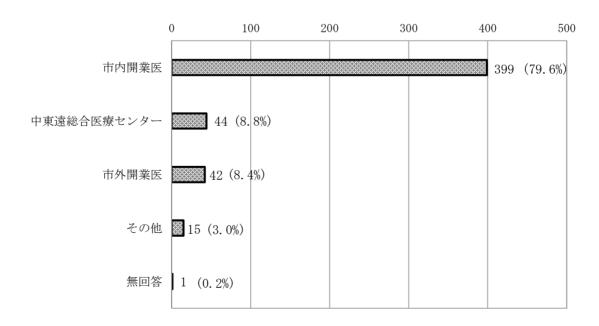
問1 あなたの「かかりつけ医」はいますか?



回答数 563

- ・「かかりつけ医」については、「いる」と回答した人が8割以上を占めていた。
- ・一方で、「いない」が約1割程度だった。

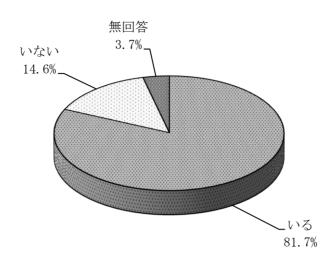
問2 問1で「いる」とお答えの方、最も頼りにしている「かかりつけ医」をお答えください。 [複数回答]



回答数 501

・最も頼りにしている「かかりつけ医」については、「市内開業医」が約8割を占めており、市内でかかりつけ医を持っている方が多い傾向が見られた。

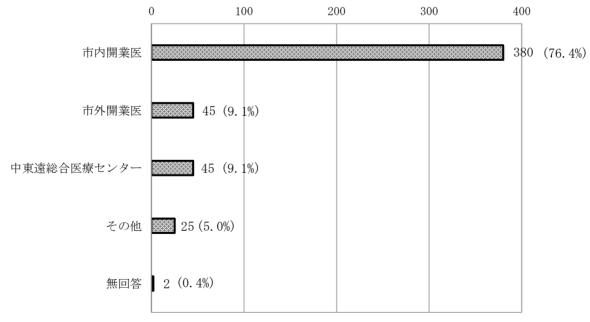
問3 あなたの家族の「かかりつけ医」はいますか?



回答数 563

- ・家族の「かかりつけ医」についても、「いる」が約8割だった。
- ・一方で、「いない」が約1割程度であった。

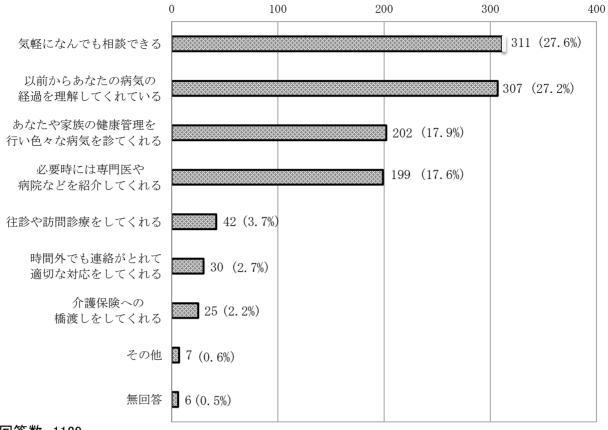
問4 問3で「いる」とお答えの方、最も頼りにしている「かかりつけ医」をお答えください。[複数回答]



回答数 497

・最も頼りにしている「かかりつけ医」については、「市内開業医」が76.4%と多く、本人だけでなく、 家族についても市内でかかりつけ医を持っている方が多かった。

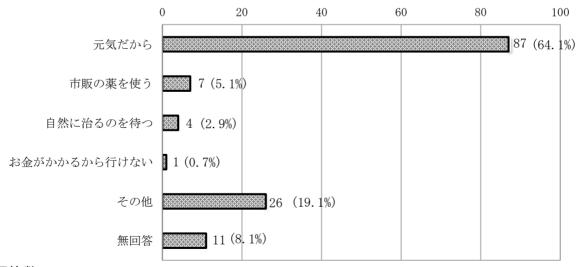
問5 問1または問3で「いる」とお答えの方、「かかりつけ医」を持っているメリットは何だと思いますか?「複数回答」



回答数 1129

・かかりつけ医がいるメリットは「気軽になんでも相談できる」が27.6%、「以前からあなたの病気の経過を理解してくれている」が27.2%と最も多く、次いで「あなたや家族の健康管理を行い色々な病気を診てくれる」、「必要時には専門医や病院などを紹介してくれる」の順で、病気を含めて家族の健康管理をかかりつけ医に希望する回答が多かった。

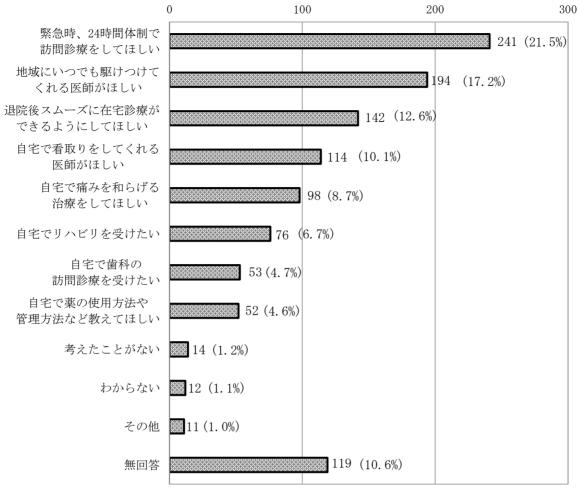
問6 問1または問3で「いない」とお答えの方、理由をお答えください。 [複数回答]



回答数 136

•「かかりつけ医」がいない理由は、「元気だから」が6割以上で最も多かった。

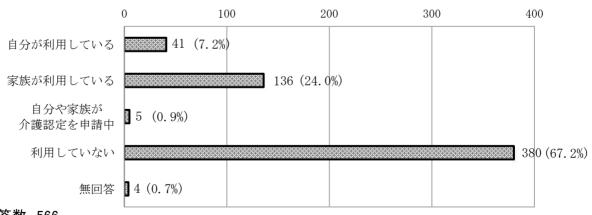
問7 在宅医療について、希望することはありますか?[複数回答]



回答数 1126

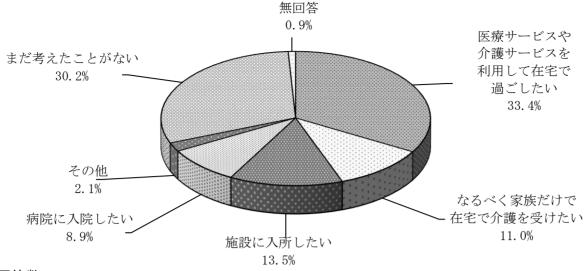
・在宅医療で希望することについては、「緊急時、24時間体制で訪問診療をしてほしい」が21.5%で最も多く、次いで、「地域にいつでも駆けつけてくれる医師がほしい」、「退院後スムーズに在宅診療ができるようにしてほしい」、「自宅で看取りをしてくれる医師がほしい」の順だった。

問8 あなたやあなたの家族は介護サービスを利用していますか?[複数回答]



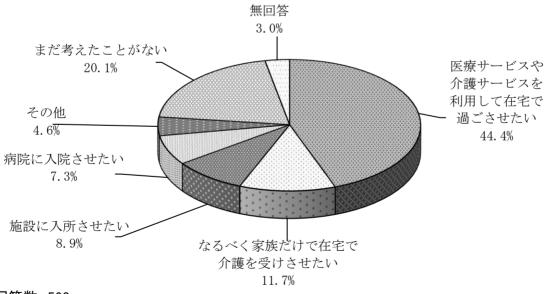
- ・本人や家族の介護サービスについては、「利用していない」方が67.2%と最も多かった。
- ・一方で、「家族が利用している」や「自分が利用している」を合わせると、介護サービス利用者は 約3割だった。

問9 あなたが介護や看取りの医療が必要になったとき、どのようにしたいですか?



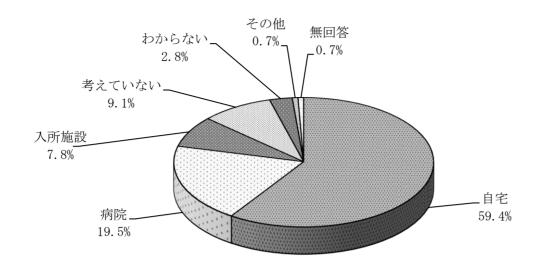
- 回答数 563
- ・介護や看取りの医療が必要になった時の対応については、「医療サービスや介護サービスを利用して在宅で過ごしたい」が33.4%と最も多く、「なるべく家族だけで在宅で介護を受けたい」を合わせると在宅を希望する方が全体の4割以上を占めた。一方で、「施設に入所したい」は13.5%、「病院に入院したい」は8.9%だった。
- ・また、「まだ考えたことがない」と回答した方が約3割と多かった。

問10 あなたの家族が介護や看取りの医療が必要になったとき、どのようにしたいですか?



- ・家族が介護や看取りの医療が必要になった時、「医療サービスや介護サービスを利用して在宅で過ごさせたい」が44.4%と最も多く、「なるべく家族だけで在宅で介護を受けさせたい」と合わせると 在宅を希望する方が全体の5割以上を占めていた。
- ・一方で、「施設に入所させたい」は8.9%、「病院に入院させたい」は7.3%で、「まだ考えたことがない」 方が、約2割を占めていた。

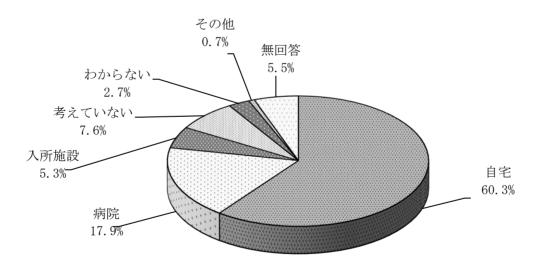
問11 あなたはどこで最期を迎えたいですか?



回答数 563

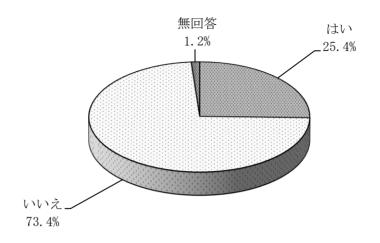
- ・どこで最期を迎えたいかについては、「自宅」が59.4%と最も多かった。
- ・次いで、「病院」が約2割で、「考えていない」、「入所施設」、「わからない」の順であった。

問12 あなたは家族をどこで看取りたいですか?



- ・家族をどこで看取りたいかについて、「自宅」が60.3%と最も多かった。
- ・次いで、「病院」が約2割で、「考えていない」、「入所施設」、「わからない」の順で、本人とほぼ同様 の結果だった。

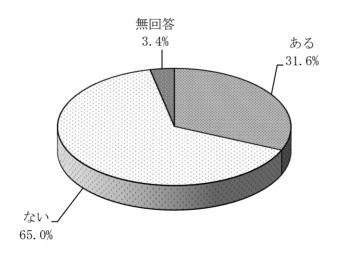
問13 あなたは自分や家族の看取りについて、家族と話し合ったことがありますか?



回答数 563

・看取りについての家族と話し合ったことは、「いいえ」が73.4%で多く、「はい」と回答した人は25.4%であった。

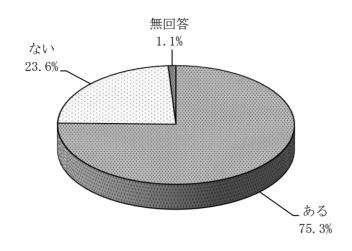
問14 看取りについて、不安なことはありますか?



回答数 563

・看取りについての不安は、「ない」が6割以上と多く、「ある」は3割程度だった。

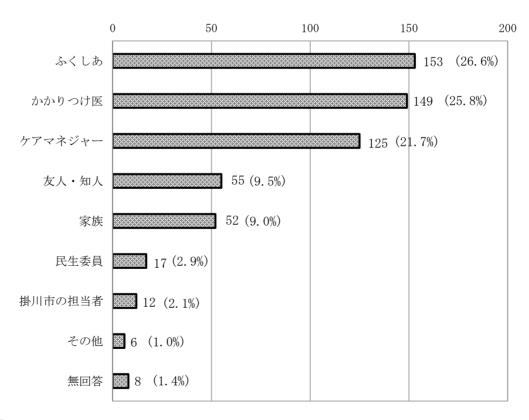
問15 訪問診療や介護サービスを使いながら自宅で最期まで過ごしたいと希望する場合に相談するところ(人)はありますか?



回答数 563

・訪問診療や介護サービスを利用しながら、自宅で最期まで過ごしたいと希望する場合の相談場所は、「ある」という回答が7割以上と多く、「ない」は2割程度だった。

問16 問15で「ある」とお答えの方、相談するところ(人)をお答えください。[複数回答]

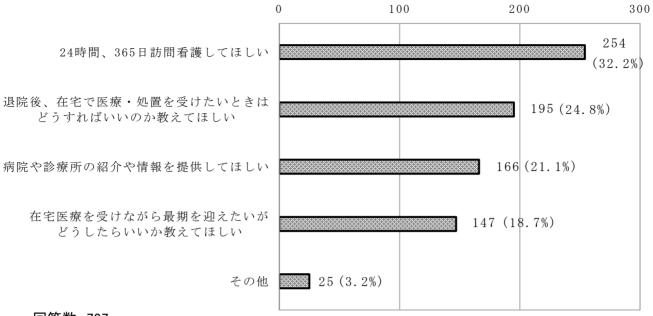


回答数 577

・具体的な相談先については、「ふくしあ」が26.6%と最も多く、「かかりつけ医」、「ケアマネジャー」の順だった。

Ⅳ ふくしあへ期待すること

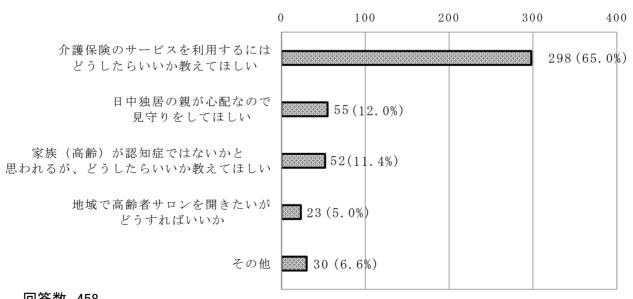
問1 医療のことで「ふくしあ」に期待することをお答えください。[複数回答]



回答数 787

・医療面でふくしあに期待することは、「24時間、365日訪問看護してほしい」が32.2%と最も多かった。 ・次いで、「退院後、在宅で医療・処置を受けたい時はどうすればいいのか教えてほしい」が24.8%、 「病院や診療所の紹介や情報を提供してほしい」、「在宅医療を受けながら最期を迎えたいがどう したらいいか教えてほしい」など情報提供を希望する意見が多かった。

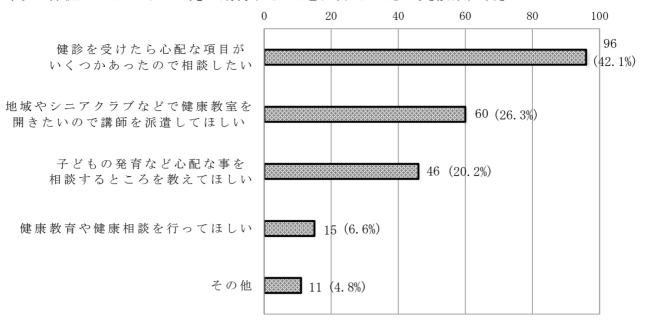
問2 介護のことで「ふくしあ」に期待することをお答えください。「複数回答]



回答数 458

・介護面でふくしあに期待することは、「介護保険のサービスを利用するにはどうしたらいいか教えて ほしい」が65.0%で最も多かった。次いで、「日中独居の親が心配なので、見守りをしてほしい」、「家 族が認知症ではないかと思われるが、どうしたらいいか教えてほしい」の順だった。

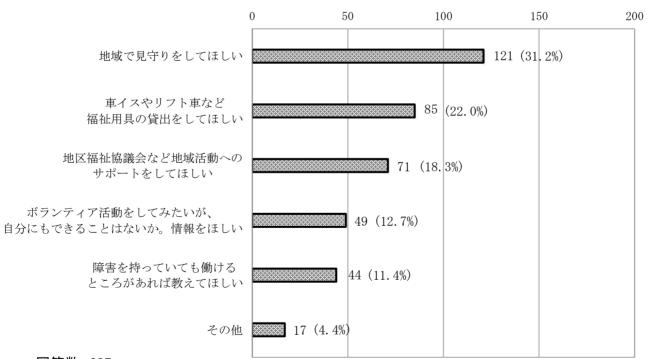
問3 保健のことで「ふくしあ」に期待することをお答えください。「複数回答]



回答数 228

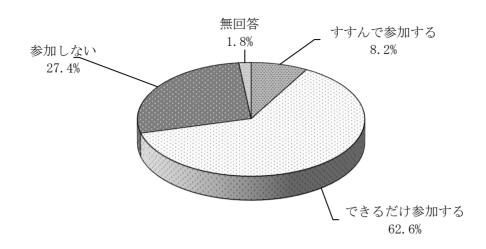
・保健の面でふくしあに期待することは、「健診を受けたら心配な項目がいくつかあったので相談したい」が42.1%と最も多かった。次いで、「地域やシニアクラブなどで健康教室を開きたいので講師を派遣してほしい」、「子どもの発育など心配な事を相談するところを教えてほしい」と続いていた。

問4 福祉のことで「ふくしあ」に期待することをお答えください。「複数回答]



- ・福祉面でふくしあに期待することは、「地域で見守りをしてほしい」が31.2%と最も多かった。
- ・次いで、「車イスやリフト車など福祉用具の貸出をしてほしい」、「地区福祉協議会など地域活動へのサポートをしてほしい」、「ボランティア活動をしてみたいが、自分にもできることはないか。情報をほしい」、「障害を持っていても働けるところがあれば教えてほしい」が続いていた。

問5 今後、ふくしあなどで開催する講演会やセミナーに参加したいですか?



回答数 563

・今後ふくしあなどで開催する講演会やセミナーについては、「できるだけ参加する」と「すすんで参加する」を合わせると7割以上であった。

一 自 由 意 見 一 ※下記の問いについては、アンケートの項目に沿って記述しています。

I ふくしあの利用状況について

問4「ふくしあ」を利用した感想をお聞かせください。

[メリット]

- ・いつも親切、丁寧に対応してくれる。(13)
- ・「ふくしあ」のみなさんが連携して、対応をしてくれた。ありがたい。(7)
- ・職員の方々が、よく話を聞いてくれ、良いアドバイスをしてくれました。(7)
- ・見守りネットワークの立ち上げ支援に関わってくれた。(6)
- ・介護についてのアドバイスをもらえ、不安が解消された。(4)
- ・近くて良い。社協のお助け用品を近くで借りることができた。(3)
- ・市役所まで行かなくても手続きができてよかった。(2)
- ・対応が的確で安心しておまかせできる。
- ・細かな説明でわかりやすかった。気軽に相談できた。
- ・真剣に悩みを聞いてくださり、いつもホッとしている。
- 一カ所でいろいろな事が対応できるのでよくわかる。
- ・地域に住む者として安心感がある。
- ・安心と介護のやさしさ、感謝している。
- ・地域ケア会議や見守りネットワークの立ち上げ支援として関わってくれてよかった。
- ・これまで様々な地域の方の相談事に丁寧に対応していただいている。
- ・介護について何も知らず、介護が必要になった今いろいろ大変お世話になっています。 不安な気持ちが楽になった。
- ・高齢(90歳代)になった母親の介護サービスが利用できるようになった。
- ・介護の愚痴を聞いてもらえる。
- ・民生委員の活動に関して相談協力してもらっている。
- ・訪問看護に満足している。毎週、丁寧なケアをしていただき、大変感謝しています。
- ・自分の体にはあまり気をつかっていないので、相談にのってくれる機会があるのは嬉しい。
- ・血圧とコレステロールについて、特定健診後のアドバイスをもらった。

[デメリット]

・慣れた頃、職員の異動があるので、担当が変わる。

Ⅲ 在宅医療と看取りへの意識

問5「かかりつけ医」を持っているメリットは何だと思いますか?

- ・家から近い。(2)
- ・大きな病院より時間がかからず予約無しで受診できる。時間の融通が利くことがある。(2)

問6「かかりつけ医」がいない理由をお答えください。

- ・病状に応じて専門医を受診している。(5)
- ・本人は受診が必要ないと思っている。(2)
- ・信頼できる医師が近くにいない。(2)
- ・引っ越してきて間もない。(2)
- ・体調が悪い時のみの受診になっている。
- ・腰痛としびれで掛川市内の開業医を3件廻ったが、なかなか求めている回答がない。

問7 在宅医療について、希望することはありますか?

- ・医療面や薬の知識や情報を教えてほしい。
- ・救急車に乗って医師が往診してくれ、多くの医療器具が載せてあるといい。
- ・しっかり不安に対し答えてほしい。

問14 看取りについて、不安なことはありますか?

※看取りについての不安については、「何となく不安」「わからない」という回答が多くありました。 具体的な回答をいただいた内容については、下記のとおりです。(重複した回答は〇)

[死に至る知識や介護経験の不足について]

- ○死への経過について、わからないことへの不安が大きい。
- ○もしも痛み等が強い場合の不安がある。
- ○実際に看取りができるか。
- ○看取りをしたいが、実際の方法がわからない。その時になったらどうするんだろう。
- ○どのような最期を迎えるのか、急変したときに対応できるか不安。
- ○病状が軽ければよいが、重度だったら在宅で看ていくとき、どう対応したらいいのか。
- ○痛みがあるかどうか、家族でやり通せるものなのか、精神的に参ってしまわないか不安。
- ○まだ看取りをしたことがないのでわからない。
- ○老老介護の不安。どうなるのか想像がつかない。
- ○家で息をひきとった時の対応ができるか不安。
- ・医療的な知識がないので、不安が大きい。
- ・痛みや苦しみを迎えたときの対応や専門的な事が何もわからない。
- ・終末に経管栄養をすることになったら困る。
- ・自分は呼吸器の病気だから、病状がひどくなったら病院に行くしか方法は無いと思って いる。
- ・必要になった時に、支援や情報がほしい。
- ・自分でできることがどこまでか、今は何もわからないでいる。少しずつ看取りの中身を 学んでいかなければと思っている。
- ・看護や介護の仕方がわからないため、入院中の母の退院に踏み切れない。

[自分の死への不安・心配について]

- ○死への経過について、わからないことへの不安が大きい。
- ○もしも痛み等が強い場合の不安がある。
- ・自分がどういう最期になるのかわからない不安がある。
- ・植物状態で生かされるのはつらい。
- ・苦痛も少なく、穏やかに終われるようにしたい。これのみです。
- ・どこで死ねるのか、孤独死が心配。
- ・独身なので、自分のことはどうなるのか不安である。
- ・自分が寝たきりになった場合、どこまで看てくれるのか心配になる。本当は我が家で 最期を迎えたいが、施設か病院が現実かもしれない。
- ・実際に必要になったときに、誰にも不安や苦労をかけさせないようにしたい。
- ・自分がその様な状態になった場合、家族に苦労をかけたくない。
- ・妻が認知症なので、自分が長生きしないといけないと思っているが、今後どうなるのか。

[家族の看取りについて]

- ○どのような最期を迎えるのか、急変したときに対応できるか不安。
- ○痛みがあるかどうか、家族でやり通せるものなのか、精神的に参ってしまわないか不安。
- ○まだ看取りをしたことがないのでわからない。
- ○老老介護の不安。どうなるのか想像がつかない。
- ○家で息をひきとった時の対応ができるか不安。

- ○実際に看取りができるか。
- ○看取りをしたいが、実際の方法がわからない。その時になったらどうするんだろう。
- ・たまたま医師がいないとき、死亡すると警察関係が来てうるさいとの事、この辺にうまく 対応ができればいい。
- ・我が家と病院での判断、自宅で一人で看取った時、いろいろと問題があるのではないか。
- ・家で看取るにも、限界を感じてから入院させるのは遅いと思う。
- ・看取りまでの在宅介護が困難。
- 外出が多いので、親が急に悪くなったとき心配。
- ・その時の状況により、後の手配をどうするか等、動ける人がいるのか。
- ・長期になった場合、精神的に耐えられるか不安。精神的・肉体的なケア、心の拠り所が ほしい。一人で頑張ってしまいそうで不安。
- ・金銭的や精神的な負担で思うようにできないのではないか。
- ・装置など持ち込むのが大変。家の中が介護に見合った設計になっていない。
- ・親が「自宅で死を迎えたい」と強く希望した場合、自分でどこまで対応できるか。

[専門家(医師など)や社会資源について]

- ・往診をしてくれる医師がいるか心配。医師がいない(少ない)。
- ・駆けつけてくれる医師が少ないため、家族の負担が大きい。
- ・母を介護しているが、かかりつけ医はいないので、自宅で看取ることはできないのでは ないか。最後は総合病院へ行くことになると思う。
- ・状態や環境ですぐに入院・入所でるかが心配。
- ・理想は自宅で看取りたいが、現実問題を考えると病院となるだろう。
- ・看取りの時間が短い場合、家族では限界があるので、何から何まで気軽に信頼できる 福祉や看護サービスがお願いできるか。
- ・相談する所がない。介護に行き詰まった時や疲れてしまった時、相談する場所がほしい。
- ・まだ実感が湧かないですが、将来必ずその時はくる。ふくしあが近くにできたことは 大変心強い。

Ⅳ ふくしあへ期待すること

問1 医療のことで「ふくしあ」に期待することをお答えください。

- ・必要になったとき、必要な支援・情報がほしい。
- ・退院後の状況により、どの程度の事が必要になるかによって違ってくると思います。 その時には相談し、支援や協力が得られればよいと思う。
- ・一人世帯なので退院後の病院への足が心配。
- 苦しまずに亡くなりたい。
- 実際にならないとわからない。
- ・かかりつけ医に相談しながら病院へ行くことになると思う。
- ・義母が訪問看護を受けているので、だいたい解る。

問2 介護のことで「ふくしあ」に期待することをお答えください。

- ・地域で過ごせるように仕組みをつくってほしい。
- 充実してきていると思う。
- ・施設入所の申し込みをしているが、順番がなかなか来ない。安く入所できる施設を 増やしてほしい。
- ・食事が作れなくなった時や掃除ができなくなった時に頼めるサービスがあるといい。
- ・明日は我が身と思うと、この先も大丈夫かと常に心配になり、それがストレスである。

問3 保健のことで「ふくしあ」に期待することをお答えください。

- ・地域のシニアクラブに出向いて血圧等を測ってほしい。
- ・ふくしあ出張健康相談をまたやってほしい。身長・体重測定、体脂肪測定、血糖検査 などもお願いしたい。
- ・運動指導や健康体操、健康不安の改善策のアドバイスをしてほしい。
- ・簡単な食事で栄養や体のバランスが出来る食事方法の講座や栄養指導をしてほしい。
- ・心の相談。カウンセリング講座。
- ・健康づくりや介護予防について。
- ・各種健診について。

問4 福祉のことで「ふくしあ」に期待することをお答えください。

- 話を誰かに聞いてほしい。
- ・手厚く関わってほしいとは思っている。
- ・障害者への見方が地域によって偏りがある。
- ・各種申請をしているが、すべて一度に済ませられるとよい。わかりやすいガイドが あるとよい。
- ・子どもが障害者で、在宅でいつまで見れるか心配。